

山梨学院大学におけるBYODの推進について

山梨学院大学では2023年度より、学生のICTスキルの育成および自律的に学ぶ力の育成を目的として、ノートパソコン等を学生自身が持参して学ぶBYOD (Bring Your Own Device)を推進します。



大学では、レポートの作成、プレゼンテーション資料の準備、学習支援システム(LMS)を活用した予習復習など、さまざまな学習場面でパソコンを活用しています。また、履修登録、成績確認、課題の提出といった諸手続きにもパソコンを用いた操作が必要となります。現在、大学に設置しているパソコンを使用する、スマートフォンで対応するといった学生もいますが、就職活動等において急にパソコンでのやり取りが増え、苦勞する姿も見られます。

今後は大学全体でBYODを推進していくことにより、学生の皆さんが授業内だけでなく空き時間や課外活動でも気軽にパソコンを操作し、身近なものとして情報機器の取り扱いに慣れていくことで、在学中にICTを活用するスキルを高めてもらいたいと願っています。

また、2023年度以降も一部の授業においてオンライン授業を予定しています。大学キャンパス内でもWi-Fi及び設置パソコンの利用は可能ですが、オンライン授業実施の際は原則として受講に必要なパソコン等の機器およびインターネット環境を自宅・下宿先等でも整えるようにしてください。

BYODに関する準備については、
山梨学院大学ホームページ内の
「パソコンの推奨仕様等について」を参照してください。→



機器等に関する問い合わせ先

情報基盤センター

TEL 055-224-1220

E-mail it-contacts@c2c.ac.jp